

一 菩薩が嶺のやまおろし

げきりゆういわう てきすい
激流岩打つ笛水に

ゆあ きたえし
浴み鍛へし肉と血の とばしり出づるこの力

せくなにももの
堰く何物のあるべきや

二 純情正義の旗高く たなびく学びの庭清し

るこつ たくま
鏤骨の琢磨たゆみなく 秘め籠りたるこの力

せくなにももの
堰く何物のあるべきや

三 陣羽は進む武田菱

ぶんとうぶりやく わ
文韜武略そなはりて

ひざくら
咲くや緋桜花吹雪

塩山高校ここにあり

せくなにももの
堰く何物のあるべきや